

## 「プライムたちの夜」あらすじ

舞台は2050年頃。“プライム”とは人型のヒューマノイドで、人としての自然な感情・向上心などを持ち、外見もしぐさも人そのもので、人々の生活に違和感なく溶け込んでいる。

86歳の老婆であるマージョリーは自分の記憶が色あせ、呆けていくことを心配していた。彼女は亡くなった自分の夫の姿をしたプライムに支えられながら、娘夫婦と最後のときを過ごしている。過去の思い出に浸りながら・・・マージョリーにとって、ヒューマノイドの夫はどのように掛替えの無い存在なのか。マージョリーが亡くなった後、娘のテスは母マージョリーの姿をしたヒューマノイドと暮らすようになる。本当の母からは聞けなかった言葉をプライムから得るテス。その言葉はテスに多くを気づかせ、学ばせることとなるが、実は・・・。